

# 新しい年を迎え

新年のごあいさつ



画のめざす都市像「市民とともに育む環境首都・安城」の実現のため、自治体運営の基本原則・理念を明確にし、まちづくりを進める過程での市民の権利や責務、行政との関係などを定めた「自治基本条例」が必要と考えます。この自治体の憲法とも言

市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。平成20年の輝かしい新春を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

さて、本市を取り巻く経済環境は、この地域の景気の順風を受け好調な伸びを示し、本市の財政に好影響を及ぼしてきました。しかし、昨年後半から国際的な金融不安や原料価格の高騰が続いており、地域経済や市民生活に一抹の不安を与えています。今後、どのような状況にあ

っても、市民の暮らしを守るように行財政改革を継続実施し、財政の健全性・効率性を堅持してまいります。

一方、構造改革や地方分権が進められる今日、地方自治体には、より自主的・自立的な運営が求められています。そこで、本市にも、第7次安城市総合計

安城市長 神谷 学

また、引き続き子育て支援や福祉の充実、教育施設の整備、市街地の基盤整備など、子どもからお年寄りまで誰もが健康で安心して暮らせる環境づくりを積極的に推進し、環境首都にふさわしい魅力あるまちづくりに向け一層努力してまいります。

結びに、市民の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



期目を迎えた神谷市政が、環境首都をめざし、着実に施策を推進されております。道路環境をはじめとする都市基盤の整備、子育て支援、福祉、教育環境の充実など、快適で安心なまちづくりが進められていることは、誠に喜ばしいことです。

市民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。平成20年の新春を迎え、謹んで皆さまのご健勝を心からお喜び申し上げます。

さて、我が国の経済は緩やかな成長を続けてまいりましたが、米国経済の不透明化、円高、株

安、原油高騰といった国内の不安要因によりまして、減速懸念が生じてまいりました。今後は、これらの及ぼす影響を注意深く見てゆかなければなりません。

昨年は「まさか」と思われる事態が生じました。3年前の震災に続く新潟県中越沖地震、参院選における与野党逆転結果と内閣総理大臣の突然の辞任、また、次々に発覚した食品の偽装問題など、信頼してきたものの崩壊に誰もが驚かれたことと思います。

一方、安城市においては、2

安城市議会議員 山本 允

昨年の選挙により、14人の新たな顔ぶれを迎えました。地方分権時代にふさわしい議会をめざし、今後も、議会の活性化とより開かれた議会づくりを進めてまいりたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

結びにあたり、市民の皆さまには、ご健勝で良い年でありますよう心からご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。